手稲鉄北小学校１年生の保護者の皆様へ　　2023 年 5 月

クロームブック活用で　学びを豊かに

～Chromebook を貸与して日常的に活用し　ご家庭との協力で進めていきます～

1　はじめに～　端末は、何に使うの？

① 学びを深めるために、手稲鉄北小学校では、学年に応じてこんな活用をしています！

PC に慣れ親しみ、基本操作を身に付ける
・文字を速く打てる（タイピング）、必要な情報を探せる（検索力）といった基本的な作業の力を高めます。
・プログラミングアプリを通して、試行錯誤しながら考える力を高めます。

予習・復習・学び直し
・ドリルを活用し、その日の復習をしたり、次の学習を自主的に予習したりできます。
・前の学年の学び直しにも活用できます。

情報を集める！
・国語辞典のように言葉や文字を調べます。
・気になったことを追究します。（HP や動画など）

情報を共有する！
・友達と意見を見合います。
・協働編集で意見を出し合います。
・みんなの考えをグラフやテキストマイニング等で共有します。

情報を生み出す！
・ポスターやプレゼン、ショートムービーなどで、学びを表現します。
・サイト（HP）をつくり、学びの成果も発信することもできます。

② 学級閉鎖等により、登校できない場合のオンライン学習支援にも活用します（状況に応じての判断となります）。

2　事前準備　　どんな準備が必要なの？

① 持ち運びの際は、ランドセルの中に

端末を安全に持ち運ぶため、ランドセルの中に入れるように指導をします。水筒を持ってくる場合は、ランドセルから出して持ち運ぶことになります。持ち歩くための紐が付いた水筒を使用していただくか、手提げバックなどに水筒を入れていただきます。A4 サイズの PC（Chromebook）が入るクッションケース（100 円ショップなどでも購入可）を使って破損しないようにすることをおすすめします。

※落としたり、置き忘れてしまったりする可能性があるため、端末は手提げバックには、入れません。

②充電器（USB-TypeC）

本校で利用している Chromebook は、「USB タイプ C」という規格のもので充電が可能です。家電量販店などで取り扱われています。ニンテンドースイッチや iPad pro、アンドロイド携帯の充電器などでも使われている規格で、これらの充電アダプターを代用することができます。

なお、ワット（W）数が、小さすぎると十分な充電ができない場合や時間がかなりかかってしまう場合もありますのでご注意ください（できれば、30W 以上を推奨）。なお、学校で利用している充電アダプターは 45W のものです。

③タッチペン

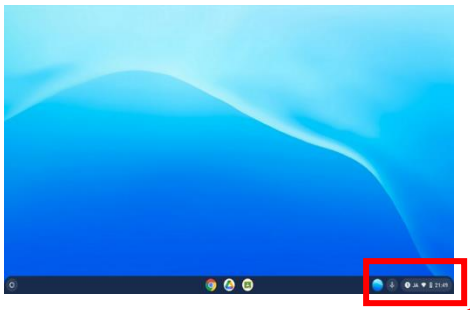
タッチペンは、今年度の教材費で購入していますので、ご家庭で準備をする必要はありません。

3　ご家庭での利用　　どんなことに気を付けるとよいの？

①使えるように設定を　～家庭の Wi-Fi に接続する～

Chromebook をご家庭の Wi-Fi に接続してみてください。Wi-Fi 環境に接続するためには、家庭の Wi-Fi ルーターの SSID やパスワードが必要となります。操作につきましては、機器やメーカーの説明書をご確認ください。

※家庭での Chromebook を活用した学習に関わる通信費はご家庭の負担となりますので、
お子さんと使用ルールを必ず話し合ってください。Wi-Fi 環境がない方は、学校までご相談ください。



のマークをクリックする。

のマークをクリックする。

自宅の Wi-Fi を選択して、
SSID とパスワードを入力してください。

②適切な使い方を　～端末との付き合い方を話し合う～

学校では「学習のために使う」と指導しています。端末は、子どもたちにとってまだ目新しく、つい使いすぎてしまうこともあります。インターネット検索は、自分が追究したいことを調べられるよさがある一方で、不適切な検索により、有害な情報と出合う可能性もあります。個人情報の流出を防ぐことも大切です。なお、基本的なフィルタリングはかけています。

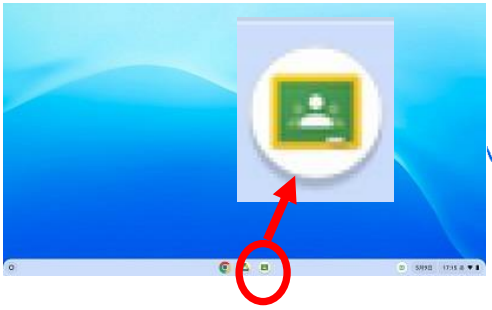
ご家庭で端末利用（ネット利用）について話し合うための文書「１人１台端末活用のルール」「札幌市小中学校等における情報端末貸与規定」を、クロームブックを持ち帰った際に、お子さんと一緒に端末で見ていただきます。持ち帰り前には、各学級で基本的な指導をしまので、ご家庭でも話し合い、「我が家のルール」を決めてください。

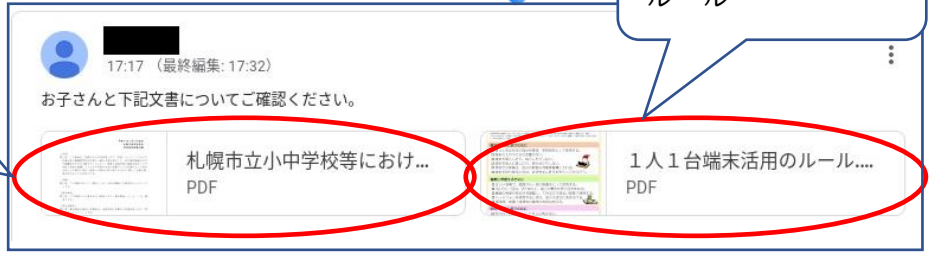
「家庭での使い方」

①家庭のルールを守らせる
・使う時間や場所など、ルールを意識させましょう。
→目の健康の観点からも、使う時間を限定して、約束を決めることをおすすめします。

②親の管理のもとで使う。基本は「預かる」
・使ってよい時間だけ、子どもに渡すようにしましょう。
・スマホと同様にインターネットでいろいろなことができてしまう危険性や可能性を周りの大人がよく学び、管理することが大切です。

③壊さないような管理を
・置きっぱなしにして「踏む」、「何かをこぼす」というようなことがないように声かけをしましょう。



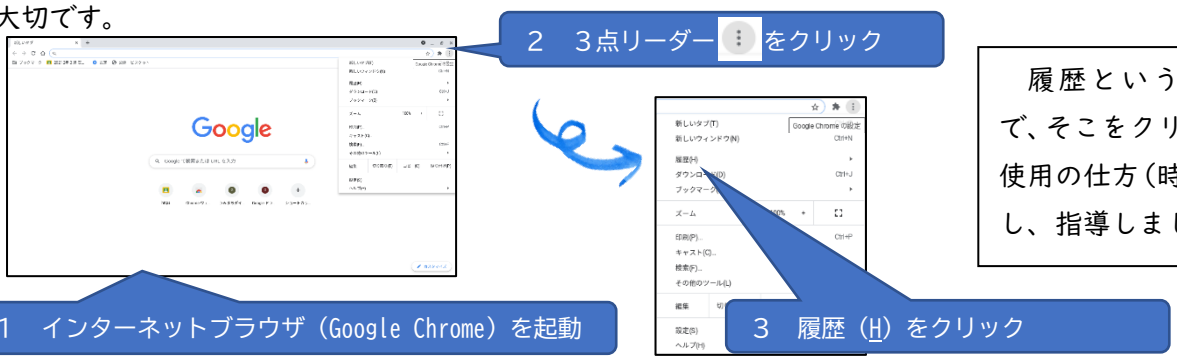


１人１台端末活用のルール

札幌市小中学校等における情報端末貸与規定

③使用状況を確かめる　～大人の目が行き届くように～

お子さんが不適切な情報に触れることを防ぎ、個人情報を守るために、適宜「インターネットの履歴」を端末で確認してください。いつ、何を見ているのか、どんな言葉で検索をしているのかなどを「履歴」で確かめることができます。これは、自分で削除できない設定になっています。なお、「Scratch」などのプログラミングアプリで一見遊んでいるように見えても、創作している場合があります。他人が作ったプログラムで遊んでいるだけであれば、学びはなりませんが、このあたりをしっかり見極めることも大切です。



履歴という表示が出ますので、そこをクリックして、端末の使用の仕方（時間も含め）を確認し、指導しましょう。